



# 建設だより

市民病院整備事業 地域版 第17号 2015・6

## 新棟建築工事の進捗状況

地上3階部分までの躯体が出来上がり、現在は4階部分の躯体工事を行っています。同時に、地下1階から2階部分では、内装工事、設備・電気工事に着手、また、外部のサッシ・ガラスの取り付けも始まっています。なお、上棟は8月頃を予定しています。

7月末までは車両の通行がとて多く御迷惑をおかけいたしますが、新棟建築工事の工期を6か月延長し、平成28年3月の完成に向け、安全第一で工事を進めていきますので、御協力をお願いいたします。



①



② (27.5.15 撮影)

①は建物のほぼ中央にある、光溢れる吹き抜け空間（センターアトリウム）のイメージです。  
 ②はイメージと同じ場所の工事状況です。新棟完成時は、上部ガラス窓からの自然採光を有効に活用するほか、自然換気にも利用します。  
 冬は、1階中央待合部分が床暖房になっているので、快適に過ごせます。

## 内装工事の様子



③

新棟地下1階外来の待合スペースです。向かって右、手前側から心臓血管外科、循環器内科、乳腺外科、左側は産婦人科、眼科になります。



④

新棟地下1階産婦人科外来の待合スペースになります。向かって右側に診察室等が並んでいます。手前側が産科、奥が婦人科になります。

※新棟は免震構造で、建物と外壁の間に空間があるため、地下1階も窓から陽が差し込みます。



4階部分の躯体工事の様子です。鉄筋を組んでコンクリートを流し込みます。固まったら、木の型枠を取外し、建物の骨格となります。躯体作業も残すところあと少しです。